

令和3年10月31日執行 川崎市長選挙 (任期4年)

選挙公報

午後8時まで投票できます
川崎市選挙管理委員会

政令市トップの財政力を使って
今こそ市政の転換を！

- 中学卒業まで医療費ゼロ ● 認可保育園の待機児ゼロ
- 特別養護老人ホーム待機者ゼロ
- 35人以下学級を中学3年まで実現

私の決意

私は、前回の川崎市長選挙に挑戦しましたが、力及びませんでした。その後、私は市議会の傍聴を続け、福田市政の諸施策を研究してきました。この4年間の福田市政への評価は、「現市長に市政をまかせては、市民のいのちとくらは守れない」ということです。市政の転換がどうしても必要です。みなさん、ごいっしょに、コロナからいのちを守る安全のまち、安心して子育てできるまち、高齢者も障がい者も安心して住み続けられるまち、川崎をつくりましょう。

チェンジ1 新型コロナから、いのちを守る

- 1 感染拡大防止・PCR検査の大規模な対策
- 2 医療体制の充実
- 3 ワクチン接種の加速化
- 4 減収になった中小企業・労働者などへの財政支援

チェンジ2 市民のくらしを守る

現市政は、市民には「市財政は厳しい」と言いながら、大規模開発に市民の税金を湯水のようにつぎ込んでいます。政令市トップの財政をいかして、子育て・教育・福祉充実の川崎をつくりたい。

チェンジ3 市民の声を聞く

- ▶ まちづくりの主体は住民です。住民合意のない計画は見直し、再検討します。
- 武蔵小杉駅周辺の再開発など、住民や商店街などの声を生かして進めます。
- 鷺沼駅前再開発問題は、宮前区役所の存続と2つの図書館・市民館の設置、鷺沼再開発タワマンの見直しなど住民の声を聞いて進めます。
- 住宅地と石油コンビナート上空を低空飛行させる危険な羽田空港新飛行ルートの中止を国に求めます。
- 台風19号水害被害の教訓をいかし、防災を強化します。

政令市トップの 豊かな財政いかして
子育て・教育・福祉充実の川崎へ

市古博一 (いちこひろかず) 履歴
● 東京都葛飾区生まれ、73歳 ● 東京大学教育学部卒 ● 元川崎市立中学校・小学校教諭 ● 在職中から、少人数学級の拡大、中学校給食の実現、教職員の高時間労働の多忙化解消に取り組む ● 中原区在住、家族は妻、子ども3人は独立 ● 趣味は絵画、早朝ジョギング毎日5km以上

政策の詳細は、民主市政をつくる会のホームページをご覧ください。
民主市政をつくる会 で検索



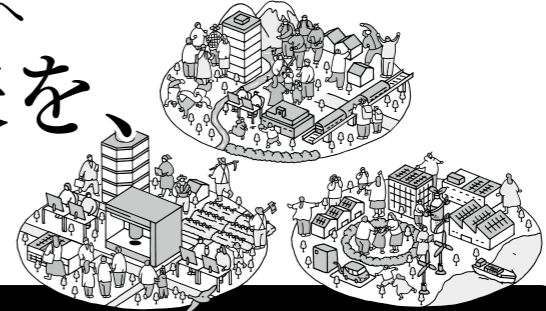
市古ひろかず

市古博一

無所属
日本共産党推薦

「最幸のまち」かわさきへ

川崎の未来を、実行する



48施策とプラス1チャレンジ

コロナ対策に全力

3回目以降のワクチン接種への円滑な準備
保健所、健康安全研究所の体制・人材育成強化
日常を取り戻すための機動的な事業者支援など

「地域包括ケア」をさらに前進
誰もが自分らしく暮らせる地域へ

待機児童ゼロの継続
安全性と質の向上

生きづらさを解消する
障がい者支援

各区に子育ての
専門支援機能を新設

川崎市が「地域新電力会社」を
設立し再エネを加速

1人1台パソコンの教育環境で
苦手を克服する学びへ

市内のプラスチック
100%再生で世界のモデルに

ボール遊びを応援
校庭の個人利用を可能に

南武線立体交差事業の
工期短縮を実現

「緑化先進市」へ
緑で「都市の価値」をつくる

横浜市営地下鉄の延伸と
新しい駅前まちづくりへ

みんなの力で川崎市がNo.1(政令市中)
犯罪が最少 ごみの量が最少
(人口1,000人当たり) (1人当たり)

川崎市は「特別自治市」を目指します！

コロナ対策や災害時、平時においても県との二重行政によるムダを徹底的に無くして、スピーディーで効率的な行政を行うための制度改革に取り組みます。

他の政策や詳細は
ホームページ等を
ご覧ください！



プロフィール

1972年4月20日生まれ。49歳。川崎市立長沢小・中学校卒業後、渡米。米国アトランタ・マッキントッシュ高校卒業。米国ファーマン大学卒業(政治学専攻)。2003年、神奈川県議会議員に最年少で初当選。2007年、再選。早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員、県知事秘書などを経て、2013年、川崎市長に初当選。2017年、史上最多得票で2期目再選。趣味:料理 家族:妻、長女、長男、次男の5人家族。



福田紀彦

川崎市
長

49歳

無所属・無党派

市長の報酬削減 ★ 市の財政の黒字化

コロナを通してコロナ感染対策が成功した
国々の共通点は女性リーダーの存在。
長年の研究によって示されてきた
男性リーダーとは違う女性ならではの

現実と向き合う 決断力 きめ細やかさ

で川崎市民を守り抜きます。

川村るみ子が即取組む政策

コロナ専門家委員会立上げ
東京都・横浜市と連携

ごみの収集を週2→週3回
へ戻す、地域の治安改善

75歳以上へ無償バス配布
(市バス・お風呂券など)

子育て世帯支援 医療費0
保育園の実質待機児童0

来年の生産緑地問題解決
川崎市の地価下落ストップ

川崎市に本社を置く企業
の法人税優遇で企業誘致

介護1.2の市民に2万円の
補助もしくは同等の支援

老朽化した学校施設及び
わくわくプラザの民営化

民間からIT専門家委員会を立上げ
情報漏洩防止

市長の報酬
30% - 50% カット



その他の中長期の政策はホームページをご覧ください。

ホームページ
rumiko-kawamura.com



Twitter
@Rumiko30357511



川村るみ子

起業家・
企業の役員

無所属 無党派